

令和6年度当初予算

〔令和6年度南越前町予算〕

一般会計	117億2,714万4千円
特別会計(7会計)	33億1,472万3千円
企業会計(2会計)	17億5,514万3千円



一般会計

一般会計は、117億2,714万4千円、令和5年度当初予算と比較すると、27億4,874万7千円(30.6%)の増となりました。なお、今回の予算規模は、平成17年度以降において、最大となりました。畜産農家が行う生産施設等への支援、18億8,255万3千円のほか、子育てや教育などの人口減少対策、観光誘客促進、防災対策など、町政の重要課題に対応するための予算を計上したことが主な要因です。

歳入

町の自主財源である町税は、給与所得者、営業所得者の所得割額の増加(個人)、均等割の増加(法人)により、町民税は増となる一方で、国等が所有する固定資産の減価償却および3年毎に行われる土地・家屋の評価替えにより、固定資産税は減となり、全体で前年度比640万9千円(0.5%)の減となりました。

地方交付税のうち普通交付税については、こども・子育て政策の強化、物価高への対応などで増額が見込まれるため1億5,000万円(4.6%)の増となりました。

国庫支出金は、情報処理事業や中学校体育館の空調設備導入事業の実施により1億6,873万3千円(26.1%)の増、県支出金は畜産クラスター支援事業や、漁港施設の整備事業などにより18億275万2千円(144.0%)の増となりました。地方債については、公園整備事業や観光施設等整備事業、学校教育施設等整備事業などの実施により3億8,210万円(59.0%)の増となりました。

また、繰入金は財政調整基金や地方債の償還に充てる減債基金などからの繰り入れにより、3億7,565万円(88.9%)の増となりました。

